



# 飛島中学校だより

平成28年  
12月15日発行  
[電話番号]  
96-3009

## 思いを行為にすること

道徳教育研究大会から

11月11日（金）に琢成小学校と酒田一中を会場に東北地区道徳教育研究大会が開催されました。4年生の授業の最後の場面で子ども達に提示されたのは、東日本大震災・原発事故時、テレビから流れてきた以下のACジャパンの広告でした。

「こころ」は誰にも見えないけど「こころづかい」は見える  
「思い」は見えないけど「思いやり」は誰にでも見える



11/9 干し柿作り

これは、埼玉県出身の宮澤章二さんの詩の一節だそうです。  
宮澤さんの「行為の意味」という著書の中の原文は、このように書かれています。

・・・あなたの<こころ>はどんな形ですかと人に聞かれても答えようがない。  
自分にも他人にも<こころ>は見えない。けれど、本当は見えないのであろうか。  
確かに、<こころ>は誰にも見えない。けれど、<こころづかい>は見えるのだ。  
それは、人に対する積極的な行為だから。  
同じように胸の中の<思い>は見えないけれど、<思いやり>は誰にでも見える。  
それも、人に対する積極的な行為だから。  
あたたかい心が、あたたかい行為になりやさしい思いがやさしい行為になるとき、  
<心>も<思い>も初めて美しく生きる。それは、人が人として生きることだ

どんなによい考えを持っていても、それが何らかの方法で表現されなければ、伝わりません。しかし、思いを行為として表すということは、時にとても勇気を必要とすることです。

このことを中学校1年の道徳の授業（酒田四中1年）では、ロシアのスポーツ選手のドーピング問題を告発した元ロシア代表選手ユリア・ステパノワさんを題材として取り上げ、「もし自分がユリアさんの立場だったら告発するか。」というテーマで議論しました。

自分の心の中の正義を貫けば、ロシアの多くのスポーツ選手がオリンピックをはじめとする国際大会への出場資格を失ってしまう。また、ロシアで生活できなくなるかもしれない。しかし、だまっていれば、不正行為であるドーピングがなくなる。この板ばさみの状態の中で、道義的な正しさ、人間の弱さを考え議論する授業でした。

今の自分ができできないは別にして、正しいことを行うことの大切さや難しさを真正面から考えることが、将来の正しい行為につながるのでしょうか。

# おめでとう新君

## 12月の行事予定



12月8日澁谷新君が平成28年度高山樗牛奨励賞（鶴岡市教育委員会主催）をいただきました。高山樗牛賞は、庄内の生んだ明治の文豪高山樗牛の偉業を顕彰し、高山樗牛奨励賞は、庄内地方に設置する小学校、中学校及び高等学校に在籍する児童及び生徒で、文芸・評論・作文等において優秀な作品の発表をおこなったものに対し、小学校の児童及び中学校の生徒の部、高等学校の生徒の部の区分により授賞するものです。

新君の受賞理由に、「飛島の自然や文化の豊かさや美しさ、島の人々との温かい人間関係が背景となって、生き生きと表現されています。」とあるように、今回の賞は新君だけでなく、飛島の自然、人々全体が受賞したものと思っております。

余談になりますが、高山樗牛賞は、本校の元校長である樋渡浩先生（昭和59年度～61年度）が、平成24年度に方言を主に庄内の風土に根ざした息の長い文芸活動が評価され受賞されております。ですから今回の新君の受賞は、時を越えた師弟の受賞とも言えるでしょう。

# よいお年を お迎えください



日	曜	こと	が	ら
1	木	安全の日		
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			
7	水			
8	木	全校集会		
9	金			
10	土			
11	日			
12	月	清掃頑張り週間		
13	火			
14	水	読み聞かせ		
15	木			
16	金	生徒集会		
17	土			
18	日			
19	月			
20	火			
21	水	授業参観、通知票配布		
22	木	2学期終業式		
23	金	天皇誕生日 年末年始休業1/9まで		
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			
31	土			